

iU イノプロ×三越伊勢丹 REV WORLDS 「サタデーハッカソン」最優秀チームを選出！

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>）は、株式会社三越伊勢丹（東京都新宿区、代表取締役社長執行役員 細谷 敏幸、<https://www.imhds.co.jp/ja/index.html>）と連携、同社が展開するメタバースサービスである「REV WORLDS」を活用したビジネスプランを企画・提案するハッカソンを開催し、最優秀企画を選出しました。

iUは「就職率0%・起業率100%」をテーマに、「学生全員起業」を目標とし、「ビジネス・ICT・グローバルコミュニケーション」の知識・スキルを身につけるカリキュラムを展開、起業率は全国の大学で1位です。中でも、本学の学びの中核となる必修科目「イノベーションプロジェクト（以下：イノプロ）」は、学生全員が起業プランを企画し、プレゼンテーションを行うアクティブ形式の科目です。

今回の「サタデーハッカソン」は、イノプロの一環として、3年生を対象に実施、最優秀チームを選出しました。サタデーハッカソンの概要は、イノプロホームページ（<https://iuintnovation.jp/>）でもご覧いただけます。

■ イベント概要

iU3年生約200名が2日間でビジネスプランを企画、三越伊勢丹様にメタバースとリアルの双方を活用したビジネスプランをプレゼンテーションしました。

● 開催日時

2024年5月18日（土）15:00～18:00

● 課題名

「メタバースを活用したビジネスを企画せよ！」

■ 最優秀チーム

チーム名：「筋肉不足」

メンバー：亀田成深、矢部可菜、猪飼れん、大西信男、高橋晴翔

企画名：ユニリンク

リーダー 亀田成深のコメント：

「私達のチーム、筋肉不足が発表した『ユニリンク』は、チームメンバーの実体験から生まれました。私やメンバーの祖父母は家が遠いため、なかなか会いに行くことができず、寂しい思いをさせてしまったり、一緒に何かをしたりするという事があまりできませんでした。そこで考えたのが、REV WORLDSを活用したバーチャル空間上での祖父母と孫世代のコミュニケーションです。『ユニリンク』のサービスを活用し、少しでも祖父母と孫の交流を増やす事ができたらいいなという想いで考えたので、評価していただきとても嬉しかったです。今回の優勝という結果に満足することなく、得られた経験と、ご指摘を頂いた所を今後活かしていきたいと思えます」



当日の写真

■ 審査員のコメント

株式会社三越伊勢丹 営業本部 オンラインストアグループ デジタル事業運営部 仲田朝彦氏

「REV WORLDS は『きっかけを、インストールしよう』をテーマに先端技術やメタバースを活用して、リアル、バーチャル両方の暮らしを豊かにすることを目指すサービスです。今回学生の皆さまが立案した企画はまさにどれもメタバースに閉じることないユニークなアイデアを沢山提案くださいました。何よりも三越伊勢丹の私たち側に寄り添って思考し、三越伊勢丹だからこそできる企画を提案してくださった姿勢に大変感動しました。今回の取り組みが次世代を担う学生の皆様の将来のきっかけにつながることを期待しております」

■ 中村伊知哉学長のコメント

「今回の三越伊勢丹様のような方から、自分の企画にコメントをもらえる機会は、社会人になってからもないでしょう。IU はこうした社会人と学生の垣根のないコミュニティを構築しています。その結果が学生起業率 1 位という実績として成果ができています。優勝したチームもそうでないチームもビジネスリーダーとの交流体験が原動力となりいいプレゼンができていました」

■ 三越伊勢丹「REV WORLDS」について

「REV WORLDS (レヴ ワールズ)」は、三越伊勢丹が運営する、スマートフォン向けメタバースアプリです。24 時間どこからでも、新宿東口の街の一部エリアや伊勢丹新宿店などが再現された仮想都市にアクセスが可能で、アバターを操作して、コミュニケーションやショッピング、イベント参加などを体験することができます。

参考 URL : <https://www.rev-worlds.com/>

■ イノプロについて

本企画に関する詳細はイノプロホームページ (<https://iunnovation.jp/>) をご確認ください。

イノプロ X (旧 Twitter) 、Instagram にもご登録ください。



NEWS RELEASE No.013

May 30, 2024

[iU] Professional University of Information
and Management for Innovation

Winner of the iU InnoPro x Isetan Mitsukoshi REV WORLDS Saturday Hackathon Chosen!

iU (Sumida-ku, Tokyo; President: Ichiya Nakamura; <http://www.i-u.ac.jp>) held a hackathon in collaboration with Isetan Mitsukoshi Ltd. (Shinjuku-ku, Tokyo; President and CEO: Toshiyuki Hosoya; <https://www.imhds.co.jp/ja/index.html>) for students to plan and propose business plans utilizing REV WORLDS, the company's metaverse service, and the team with the best project was chosen as the winner of the hackathon. Based on the theme of "0% employment rate, 100% entrepreneurship rate", iU implements a curriculum that allows students to acquire knowledge and skills in business, ICT and global communication, with the goal of having all students start their own businesses, and its entrepreneurship rate is the highest among universities in Japan. In particular, the Innovation Project (hereinafter referred to as InnoPro), a compulsory course that is at the core of learning at iU, is an active learning course in which all students plan and present their entrepreneurial plans.

This Saturday Hackathon was held for third-year students as part of InnoPro, and the team with the best project was chosen as winners. Details of the Saturday Hackathon is also available on the InnoPro website (<https://iuintnovation.jp/>).

■ Event overview

Approximately 200 third-year students from iU developed business plans that utilize both the metaverse and the real world over two days and presented them to Isetan Mitsukoshi.

- Date and time of the event

May 18, 2024 (Sat), 15:00 to 18:00

- Project title

"Plan a Business That Utilizes the Metaverse!"

■ Winning team

Team name: Kinnikubusoku (Lack of Muscle)

Members: Narumi Kameda, Kana Yabe, Ren Ikai, Nobuo Onishi, Haruto Takahashi

Project name: Unilink

Comment from Narumi Kameda, leader of the winning team:

"Unilink, presented by our team Kinryokubusoku, was created based on the real-life experiences of our team members. Since our grandparents are living far away, we are unable to visit them often to keep them company or do something together. That is how we came up with the idea of using REV WORLDS to enable communication between grandparents and their grandchildren in a virtual space. We hoped that using the Unilink service would

help increase interaction between grandparents and grandchildren even just by a little, so we were very happy to receive such a positive evaluation. We will not be satisfied with winning this hackathon, and will make use of the experience we gained and the advice we received in our future endeavors.”



Photos of the event

■ Comment from the judge

Mr. Tomohiko Nakada, Digital Business Operation Division, Online Store Group, Sales Headquarters, Isetan Mitsukoshi Ltd.

“REV WORLDS is a service that aims to enrich both real and virtual lives by utilizing cutting-edge technology and the metaverse based on the theme of “Install the Opportunity”. The projects proposed by the students at this hackathon were all truly unique ideas that were not confined to the metaverse. Above all, we were very impressed by the way students approached the issue from Isetan Mitsukoshi’s perspective, and proposed projects that can only be carried out by Isetan Mitsukoshi. We hope that this initiative will be a catalyst for the future of these students who will be leading the next generation.”

■ Comment from President Ichiya Nakamura

“I doubt that the students will have the opportunity to receive comments on their project from a company like Isetan Mitsukoshi again even after entering the workforce. iU is working to build a community without barriers between working adults and students. The result of our efforts have been reflected in the fact that we are ranked 1st in student entrepreneurship rate. Both the winning team and non-winning teams were motivated by the experience of interacting with business leaders and were able to give good presentations.”

■ About Isetan Mitsukoshi REV WORLDS

REV WORLDS is a metaverse app for smartphones operated by Isetan Mitsukoshi. Users can access a virtual city, which reproduces part of the streets of the area around the East Exit of Shinjuku Station and the Isetan Shinjuku Store, 24 hours a day from any location, and can also experience communication, shopping, and participating in events by controlling their avatar.

URL for reference: <https://www.rev-worlds.com/>

■ About InnoPro

For more information on this project, please visit the InnoPro website (<https://iuintnovation.jp/>).

Please also follow InnoPro on X (formerly Twitter) and Insta



<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆう）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。 起業数42、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。 結果、就職率97.5%。連携企業800社、客員教員1000人。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして、地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等86プロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う「eスポーツコース」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

■学長

中村伊知哉（なかむらいちや）



京都大学特任教授、東京大学研究員、慶應義塾大学特別招聘教授、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、大阪・関西万博2025 事業化支援PTプロジェクトリーダー、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくるーアフターコロナはネコの時代ー』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

■所在地

・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

・学生数：744名 ・専任教員数：27名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■ 学びの特色

「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

① 論理的思考で世の中に変革を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習
さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

② 情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける
プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

③ 国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート
- ・オンラインを活用した授業サポート：自ら積極的に学ぶための環境を用意

■ 育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp